第５節　３日目：８月 27 日（水）：会津川口～只見　晴れ／一時雨

2025 年８月 27 日（水）晴れ／一時雨、只見線仕上げ旅の３日目は、会津川口駅から只見駅までの 27.6 ㎞に挑戦する。営業距離的には最長区間となったが、列車による時間的制約がなく精神的には楽であった。今日は風光明媚な橋梁との対面を期待して臨む。６時半から朝食を頂き、ビニール傘を貸して頂き、昨日と同様、７時 11 分の列車で会津川口駅を目指す。只見から会津川口までの道筋を車窓から確認しながら会津川口駅まで移動する。

※只見荘から風景、食事会場

※食事をとりいざ出発

※只見荘、只見駅

※車窓より（沿線で応援）

※会津川口駅

本日の各駅舎到着時刻は次の通り。

会津川口（8:07)～本名(ほんな、8:56)～会津越川（こすがわ、10:29）～会津横田(11:20)～会津大塩(12:06)～会津塩沢(14:06)～会津蒲生(15:02)～只見(16:18)

①8 時 12 分より 180 位ある川口橋（野尻川）を渡る。8 時 15 分より、357 歩ある川口トンネルを通過する。トンネルを出ると、上り坂に川口高校があった。8 時 29 分、妖精の里西谷で蝉の鳴き声を耳にする。只見川を渡る。8 時 53 分、本名郵便局前を通過。くねくねした道筋を歩い先に本名駅が 8 時 56 分あった。

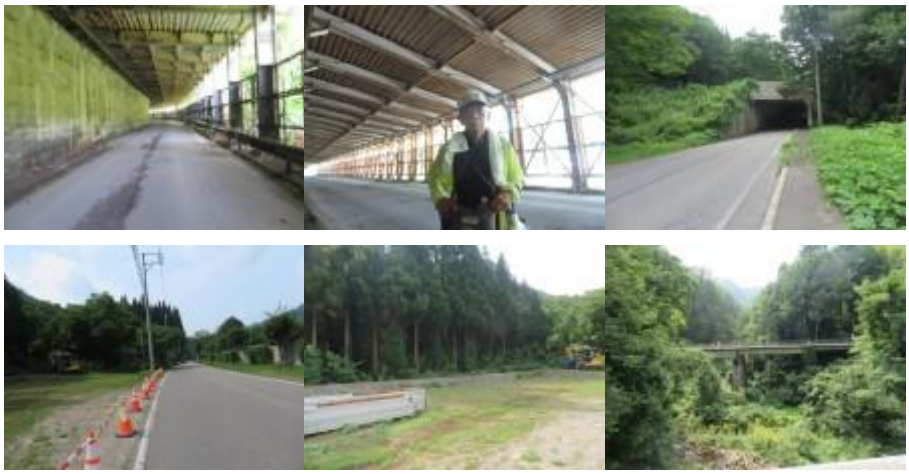
※川口橋、川口トンネル

※第五只見川橋梁、本名駅への路

※本名駅

②9 時 30 分、国道 252 号線に合流する。9 時 1 分、只見川本名架道橋下を潜り JR 線の右側となる。ここでトンネルに入るか否か右往左往するが、トンネルとなる国道 252 号線から外れ、鉄道の右側を歩く。左手には第六只見川橋梁があった、橋を渡ると、9 時 6 分、人気が全くない 1 番目の涼しい洞門（2.801 歩）となる。想定の道筋とは言え、23 分間、不安を抱きながら歩く。非常に長い時間帯であった。9 時 29 分、やっと洞門を出て、国道 252 号線には 9 時 32 分合流する。9 時 35 分、橋立という地名を通過する。10 時 55 分より、898 歩ある 2 番目の洞門（大深沢）を通過する。会津越川駅には 10 時 29 分に到着する。

※会津越川駅への路、第六只見川橋梁



※会津越川駅への路

※会津越川駅

③10 時 38 分、伊南発電所（東北電力）前を通過。10 時 44 分、妖精の里高根沢前を通過。10 時 57 分、中丸城跡前を通過。11 時、60 歩ある橋を通過。11 時 5 分、横田郵便局前を通過。会津横田駅には 11 時 20 分に到着する。この辺りで曇り空となる。

※会津横田駅への路

※会津横田駅

④11 時 34 分、山川踏切を横切り、鉄道の右側となる。熊野神社前を通過。日陰となる。只見荘で用意して頂いたお握りを頬張る。11 時 45 分より、282 ある橋を渡る。右手には第七只見橋梁があった。会津大塩駅には 12 時 6 分に到着する。水滴を瞬間的に感じる。駅舎にある人形と記念写真を撮る。この駅前にも只見駅に引き続き、只見線再開を祝う人形達の姿があった。

※第七只見川橋梁への路

※第七只見川橋梁

※会津大塩駅

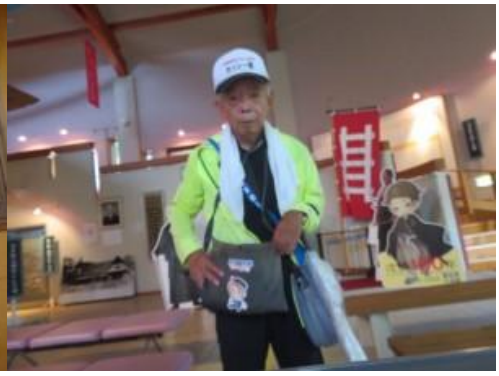
※会津大塩駅

⑤12 時 12 分、国道 252 号線に合流する。12 時 16 分、妖精の里滝沢前を通過。12 時 20 分、滝沢川に流れ込む小さな滝があり。併せて、滝沢川を跨ぐ鉄橋があった。12 時 30 分、滝沢架道橋下を潜り、鉄道の左側となる。右手にはＪＲ線の滝トンネルとなる。12 時 44 分より、1,941 歩ある 3 番目の洞門（滝）を通過する。13 時 2 分、金山町から只見町となる。13 時 3 分より、184 歩ある只子橋を渡る。14 時 8 分より、1.980 歩ある 4 番目の洞門（塩沢）を通過する。13 時 25 分、只今の温度は 24℃とある。13 時 26 分、右手に幹線道路に沿って JR 線があり、安堵する、13 時 35 分、魚沼 67 ㎞、只見 9 ㎞の記した標識前を通過。この界隈の地名は只見町塩沢とあった。13 時 36 分より、195 歩ある塩沢橋を渡る。13 時 55 分より、222 歩ある中丸橋を渡る。その先で、幕末の英傑河井継之助記念館があったのでお邪魔する。この記念館を出るや否

や、強い雨となるが暫く歩くとやむ。15 分位鑑賞させてもらう。会津塩沢駅には 14 時 6 分に到着する。

※河井継之助記念館への路

※河井継之助記念館



※河井継之助記念館

※会津塩沢駅

※会津塩沢駅

⑥14 時 12 分より、585 歩ある寄岩橋を渡る。只見川の向こう岸には蒲生岳を背後にした第八只見川橋梁があった。14 時 20 分より、129 歩ある 5 番目の洞門（寄岩）を通過する。14 時より、工事中の 222 歩ある橋を渡る。14 時 45 分、右手に JR 線路が幹線道路に沿ってあり安堵する。14 時 46 分、会津川口方面に向かって列車（小出 13 時 12 分発）が通過して行く。会津蒲生駅には 15 時 2 分到着する。

※第八只見川橋梁

※会津蒲生駅への路

※会津蒲生駅

⑦15 時 14 分、864 歩ある洞門（八十沢）を通過する。15 時 31 分、JR 線を潜り鉄道の右側となる。15 時 33 分より、125 歩ある橋を渡る。15 時 36 分、JR 線潜り、鉄道の左側となる。16 時 7 分、只見郵便局前を通過。16 時 8 分、只見小学校前を通過。只見駅には 16 時 18 分到着する。ここで酒井様にお会いする。無事、会津若松から只見まで

踏破できたことを伝言する。お祝いのメッセージを頂く。「明日は、只見から大白川目指します。大白川 18 時 52 分の小出由行きがありますか」を問い合わせる。「平日のためあります」の回答を得る。お礼を言ってこの場を去る。只見荘には 16 時 30 分到着。汗を流した後、夕食までの時間帯、只見から大白川までの道筋を勉強する。調べれば調べる不安で一杯となる。しかし、これまでの経験から何とかなるどうろうと楽観的になる。18 時半より、本日無事踏破できたことに対し、祝杯をあげる。部屋に戻り、明日の支度をして就寝となる。本日も充実した一日であった。本日の万歩計は 55, 331 歩だった。

※只見郵便局への路

※只見駅への路

※只見駅

※只見荘で祝杯

第 6 節　4 日目：8 月 28 日（木）：只見～大白川　晴れ

2025 年 8 月 28 日（木）晴れ、只見線仕上げ旅の 4 日目は、只見駅から大白川駅までの 20.8 ㎞に挑戦する。冒頭でも記載させて頂いた通り、超難関区間である。それ故、只見荘で時間が許す限り、スマホなどで勉強に勉強を重ねた。その結果、天や神のご加護にお願いして、全身全霊で超冒険的な旅に挑戦することにする。自然が創る道筋だけに、もしかすると人間が作成した数学やパズルの超難問より難しいのではないかと。

※只見駅を後にする

只見荘で食事を済ませ、3 日間お世話になった只見荘の奥様や昨夜歓談させて頂いた永田様（神奈川県在住）などに見送くって頂く。感謝の気持ちで一杯となる。7 時 11 分発の会津若松行きの列車をお見送りして臨むことにする。只見駅を 7 時 20 分出発し、営業キロ 20.8km 先の大白川駅を目指す。

只見駅から大白川駅までの区間、次の 3 区分に分類して臨む。この区間の雪対策洞門（含むトンネル）の状況は次の通り。このデータを軸にして以下ブログ記載。伊能忠敬のような心境となった。

洞門（含むトンネル）の状況

No.	洞門	到達時間	万歩計	摘要
1	田子倉第1トンネル	9:00	219	
2	田子倉第2トンネル	9:08	128	
3	下平トンネル	9:16	100	21歩を100歩として補正
4	苧巻第2	9:19	355	ちよまき
5	苧巻第1	9:25	892	含むトンネル
6	後山	9:41	239	
7	田子倉沢第3	9:46	281	
8	田子倉沢第2	9:56	221	含むトンネル
9	入間木沢第４	10:00	648	含むトンネル、要懐中電灯
10	入間木沢第２	10:07	806	
11	入間木沢第１	10:14	72	
12	余韻沢第2	10:18	246	
13	余韻沢第1	10:22	100	
14	白沢	10:41	756	
15	白沢トンネル	10:53	981	
16	山の神第３	11:05	270	
17	山の神第２	11:07	30	
18	山の神ロック	11:09	1,459	
19	山の神第１	11:16	97	
20	フンドウ沢	11:16	670	
21	アイヨシ	11:40	419	
22	南岳第3	11:52	125	
23	南岳第2	11:56	94	
24	南岳第1	12:02	155	
25	南岳	12:08	100	100歩で補正
26	トンネル	12:22	1,346	新潟県魚沼市となる
27	六十里第４	12:45	153	
28	六十里第３	12:48	143	
29	六十里第２	12:52	138	
30	六十里第1	12:57	277	
31	横倉沢	13:10	1,069	
32	桑原沢	13:20	165	
33	鳥越沢	13:44	1,321	
34	新鳥越沢	13:57	21	
35	毛猛平	14:06	476	
36	割沢	14:11	302	
37	石滝沢	14:25	415	
38	大雪崩沢第２	14:40	95	
39	大雪崩沢	14:46	319	
40	小雪崩沢第２	14:54	97	
41	小雪崩沢第１	14:56	193	
42	立石	15:20	261	
43	屋敷尻	15:50	319	
	合計		16,573	

※スノーシェッドなどを洞門で表現

１．只見駅～田子倉駅跡

①魚沼 58 ㎞と記した標識前を通過。7 時 46 分、田部井縫製只見工場前を通過。在住の方と出会い、「これから大白川駅を目指します」と。「車で何度か通ったことはありますが、歩きの方は初めてです。頑張って下さい」と激励を受ける。7 時 54 分、歳時記録館前を通過。7 時 55 分、只見展示館前を通過。只見湖前で記念写真を撮る。前方に田子倉ダムが見えて来る。幹線道路からの高低差は 100m 位はあっただろう。

※只見湖への路

※只見湖

②8 時 15 分、魚沼 55 ㎞、柏崎 116 ㎞と記した標識前を通過。8 時 19 分、今歩いている地名は只見町石快とある。8 時 26 分、只見ユネスコパーク標識前を通過。やっと、田子倉ダム田子倉発電所前を通過。頭上遥か上に通路があった。8 時 32 分、これから国道 252 号線を経由して急な坂道を上ることを余儀なくされる。歩いても歩いても田子倉ダムの玄関先に到着できず。9 時より、田子倉第１トンネルを通過する。9 時 6 分、魚沼 52 ㎞、柏崎 113 ㎞と記した標識前に到着できる。そして、9 時 7 分、やっと田子倉ダム展望台、田子倉レークビュー前に到達。

※田子倉発電所への路

※田子倉発電所

※田子倉ダムへの路

※田子倉展望台

※田子倉ダムを背後にして（この杖が命綱）

③9 時 8 分より、田子倉第 2 トンネルを通過する。9 時 12 分、若宮八幡神社前で本日の安全を祈願する。

※若宮八幡神社、下平トンネル

④9 時 16 分の下平トンネルを通過を機に、No.11 までの洞門が登場する。10 時 18 分、やっと JR 線路が見えて来て、JR を跨ぎ、鉄道の右側となる。

※田子倉ダム、JR 線を跨ぐ

⑤余韻沢第 2 洞門と余韻沢第 1 洞門を通過した先に田子倉駅跡（10 時 27 分）があった。そこから少し歩いた先に、10 時 33 分、田子倉無料休憩場があった。

※田子倉駅跡

※田子倉無料休憩所

２．田子倉駅跡～JR 線合流

⑥ここからは、JR 線から大きく迂回した道筋となる。歩いても歩いても、田子倉ダム沿線区域から脱出できず。

⑦12 時 8 分、No.25 の南岳洞門の中で赤柴橋（12 時 20 分）に到着し、約半分踏破したので安堵する。この辺りから田子倉ダムエリアから外れる。No.16 のトンネルを出ると、福島県只見町から新潟県魚沼市となる。12 時 40 分、六十里越と記した標識前を通過。この辺りから何とか大白川駅に辿りつけると確信する。しかし、ここからも沢山の洞門が登場し、まだまだ大白川駅は遠いと察知する。

※このトンネルを出ると新潟県魚沼市となる

⑧No.30 の六十里第 1 洞門を通過したところで、柏崎 106 ㎞、小出 45 ㎞と記した標識前を通過。

３．JR 線合流～大白川駅

⑨No.34 の新鳥越沢を通過し、14 時 1 分、左手にＪＲ線路を見つけ、3 分の 2 位までやって来たと安堵感で一杯となる。左手には涼しそうな末沢川が流れていた。

※六十里第 1 洞門

⑩No.37 の石滝沢洞門内で小休止とする。ペットボトルも僅かとなるが、自動販売機はなく補給できず。ここからはほぼ直線距離となるが、大白川駅への道筋は遠し。この辺りからスローダウンとなる。

※左手に JR 線確認、毛猛平洞門

⑪No.41 の小雪崩沢洞門を通過した先でいつの間にか JR 線は右側になっていた。体力がバテつつあったので、田子倉ダムへの道筋で拾った杖が命綱となった。しかし、杖に重点を置いて歩いたため、背骨が曲がったような状態となる。それ故、適宜右足に重点を置きながら歩く。ここからは、100m が 1 ㎞位に感じる。2015 年 5 月、東北本線

踏破の際の松島から塩釜までの歩きを思い出す。しかし、あの時に比べれば状態はまだよい。休み休みで大白川駅を目指す。疲れのため、メモは疎かになる。

※大白川駅への路

⑫15 時 36 分、JR 線を跨ぎ鉄道の右側となる。ここから近い思ったが、歩いても歩いても大白川駅の姿は見えず。もう洞門はないと思いしや、No.43 の屋敷尻洞門があり、15 時 50 分より通過する。杖を使ったり、右足にウエイトを置きながら、自動販売機がある箇所に到着（16 時 30 分）する。その場所が偶然にも大白川駅であった。何とか 17 時 4 分の列車に間に合うことができ、天や神のご加護を強く感じる。自動販売機で 3 本ペットボトルを購入し、喉の渇きを癒す。大変な行程であったが、達成感は一入であった。

※大白川駅

⑬大白川駅には、会津若松行き（17 時 1 分～17 時 30 分）がやって来る。17 時 4 分の列車で小出駅（17 時 47 分着）に向かう。車窓から明日歩く行程を車窓から点検しながら移動する。小出駅前のホテルには 18 時 5 分到着する。万歩計は 58.118 歩であった。ホテルで汗を流したあと。橋を越えた先にある居酒屋”千両”に向い、本日の疲れを癒す。同時に感動を SNS などで何人かの友人に発信する。至福のひと時を痛感する。何事も最後までやり遂げる意義の重みを強く感じた一日となった。セブンイレブンで買い物をして、タクシーでホテルへ。そして、バタンキューとなる。

※小出駅、ホテルオカベ

※千両で祝杯！！

第 7 節　5 日目：8 月 29 日（金）：大白川～小出　曇り／晴れ

2025 年 8 月 29 日（金）曇り／晴れ、只見線仕上げ旅の 5 日目は、大白川駅から小出駅までの 26.0 ㎞に挑戦する。当初は小出駅を 9 時 15 分発で予定していたが、よく見ると運転注意日となっており、ゴールデンウイーク期間しか運転していないと判明。急遽、5 時 36 分発の始発に切り替える。拡大コーピーでプリントアウトしたのが功を奏した。昨夜コンビニで買って来たお握りで朝食をとり臨む。本日は、今回の旅で何の制約を受けずに歩くことができ、精神的にも身体的にも楽であった。しかし、上条駅を過ぎた辺りから、昨日の疲れか出て右腰が若干痛くなり、休みながらのウォーキングとなる。それ故、営業キロ 26 ㎞に約 10 時間も要す。車内放送で酒井様の沿線の説明を受けながら、大白川駅まで移動する。

※いざ出陣

※小出駅

※本白川駅

※大白川駅

本日の各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

大白川(6:22)～入広瀬(8:23)～上条(9:41)～越後須原(10:35)～魚沼田中(12:32)～越後広瀬(13:42)～薮神(14:40)～小出(16:20)

①大白川駅を種々のアングルで撮影してから、入広瀬駅を目指す。6 時 30 分尾瀬の童謡を聞いてからのスタートとなる。6 時 46 分、トンネルに突入前で JR 線を跨ぐ。幹線道路は、万歩計で 796 歩ある七曲洞門に入る。6 時 57 分、下り坂となる。6 時 59 分、さんさい共和国の看板を目にすると同時に寿和温泉まで 5km の看板があった。7 時 3 分、JR 線を潜り鉄道の右側となる。潜るや否や、640 歩ある柿ノ木洞門を通過する。幹線道路に沿って破間川（あぶるま）が流れていた。7 時 13 分、左手に JR 鉄橋があった。7 時 16 分、木々の間から JR 線が見えて来る。7 時 29 分、錦鯉が涼しそうに泳いでいた。7 時 47 分、山間を抜ける。7 時 57 分、蝉の鳴き声を耳にする。8 時 7 分より、万歩計で 237 歩ある新入広瀬橋を渡る。8 時 10 分、JR 線を跨ぎ、鉄道の左側となる。8 時 13 分、間もなく収穫期を迎える稲があった。鉄道に沿って歩いた先に入広瀬駅（8 時 23 分）があった。入広瀬駅には大白川駅と入広瀬駅の間にあった柿ノ木駅の看板が保管されていた。

※入広瀬駅への路

※入広瀬駅

②鉄道に沿った農道を歩いたため、川により行き止まりとなり、8 時 37 分より再度入広瀬駅（8 時 47 分）に戻る。24 分ロスタイムが生じる。8 時 49 分、幹線道路に合流し、8 時 54 分、国道 252 号線に合流する。8 時 58 分、大栃山という地名を通過。9

時、鏡ヶ池前に到着。この池の前に鏡ヶ池バス停(南越後観光バス）があった。穴沢行きの路線バスが 9 時 3 分通過して行く。この池に面して、道の駅”いりひろせ”があった。この道の駅に立ち寄り、コシヒカリモナカを頂く。火照った身体を癒してくれる。9 時 12 分、630 歩ある大栃山洞門を通過する。9 時 22 分より、236 歩ある渋川洞門を通過する。9 時 26 分、JR 線下を潜り、鉄道の右側となる。9 時 28 分、東野名入口バス停前を通過。上条駅には 9 時 41 分に到着する。この駅で 14 分間、小休止する。

※上条駅への路

※上条駅

③9 時 55 分より、123 歩ある新渋川橋（破間川）を渡る。10 時坂を上る。10 時 8 分より、167 歩ある長鳥橋を渡る。10 時 20 分、小出方面に向けて 1 両編成の列車（会津若松 6 時 8 分発）が通過して行く。10 時 25 分より、180 歩ある新細野橋を渡る。越後須原駅には 10 時 55 分に到着する。この駅舎は立派な駅舎であった。駅前にはスーパーもあった。この駅舎で 11 時 22 分まで休息する。

※越後須原駅への路

※越後須原駅

※越後須原駅

④11 時 22 分、越後須原駅をスタートする。曇りマークから晴れマークとなる。11 時 30 分、天満宮前で本日の安全を祈願する。11 時 37 分、魚沼市役所北部庁舎前を通過。11 時 39 分より、日傘をさすと共にサングラスを着用する。12 時 37 分、魚沼田中駅には 12 時 32 分到着する。ここでも 18 分間小休止する。

※魚沼田中駅への路

※魚沼田中駅

⑤12 時 50 分、再スタートを切る。13 時 26 分、会津若松方面行きの車両と対面する。越後広瀬駅には 13 時 42 分に到着する。ここでも 14 分間小休止する。

※越後広瀬駅への路

※越後広瀬駅への路

※越後広瀬駅

⑥13 時 56 分、藪上駅に向けてスタートする。暫く歩いた先で 256 歩ある破間橋を渡る。少し歩き、左折した先に藪神駅（14 時 40 分）があった。喉がからからとなるが自動販売機は見つからず。ここで 18 分間小休止する。

※藪神駅への路

※薮神駅

⑦14 時 58 分、小出駅を目指しスタートを切る。15 時 1 分、運よく今泉簡易郵便局の前で自動販売機があり助かる。また、少し歩いた先にセブンイレブン（15 時 10 分）があり立ち寄り、アイスクルムを店内で頂き火照った身体を癒す。国道 252 号線を直進する。15 時 48 分、国道 352 号線に合流し、只見線踏切と川を横切る。15 時 54 分、小出病院が左手に見えて来る。間もなく歩くと見覚えのある通り（2023 年 5 月上越線踏破の際に立ち寄り）に出る。16 時 6 分より、1,222 歩ある小出橋を渡る。橋を渡り終える手前で小出駅への近道の看板を見つけたのでそちらのルートに変更する。小出高校生と対面する。地下道を経由して、小出駅には 16 時 20 分に到着する。この駅で只見線の踏破が達成する。事前に用意した紙を広げ記念写真を撮る。万歩計は 53,409 歩だった。

※自動販売機とコンビニで身体フォロー

※小出駅への路

※間もなく小出駅

※小出駅

⑧ホテルには 16 時 29 分に到着。汗を流した後、小休止してから、昨日お邪魔した千両にタクシーで向かう。マスターの他に地元の方と話す機会を得、至福のひと時を過ごす。この店を出た後、昨日立ち寄ったセブンイレブンで買い物を済ませ、タクシーを呼んでもらう。ホテル到着は、20 時 40 分であった。ホテルに戻るやバタンキュー。身体をかばいながらの一日であったが、充実した一日であった。

祝
只見線踏破!
小出駅で

千両
TEL 792-0544

第８節　心温まるメッセージ

今回の５泊６日の只見線仕上げの旅、沢山の方から心温まるメッセージを恵送頂き、元気と勇気を頂きました。感謝の気持ちで一杯です。その一部を抜粋してご紹介させて頂きます。

(^^♪・・・・(^^♪・・・・・

〇残暑と言うよりも，真夏の猛暑日が続くこの時期に，今度は，只見線に挑戦ですか。いやはや，カッシーのタフさには，いつもながら驚きの連続です。カッシー館を覗きましたが，伯備線などと比較すれば，歩きやすいコースと記載されておりますが，私が，乗り鉄で，只見線全線を乗車して，車窓風景を楽しみましたが，只見駅から大白川駅へかけての県境部分など，歩きに困難な場所にも遭遇することが想像いたします。困難を乗り越えて，鉄道沿線伝い歩きを成功させてきたカッシーですから，このたびの，只見駅沿線伝い歩きも，その成功談をうかがえるものと，お待ちしております。暑さに負けずに，歩け歩け！

〇只見線最難関の，只見駅から大白川駅の踏破成功とは，連日猛暑日のなか，お疲れ様でした。自宅へお帰りになってからの執筆に，弾みがつきましたね！それにしても，カッシーの体力には，脱帽ものです。歩き撮り鉄の私には，とてもこれだけの行程は，こなせません。今回も，お帰りの列車内での祝杯を楽しめますね。紀行文のアップ，お待ちしております。

〇お気をつけて。何だか凄そうですね。

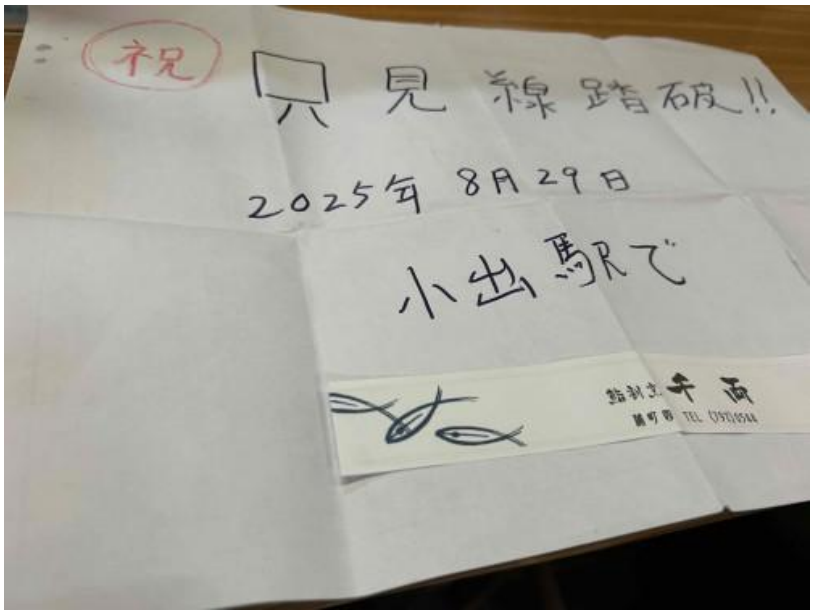
〇まだ暑い日が続きますが万全の熱中症対策で只見線を踏破されることを祈念しております。検索してみたら。（只見～大白川）32.8k 約 7 時間 30 分と出ました。まあ歩く人はいないですね。おめでとうございます。アップダウンは分かりませんが。踏破おめでとうございます。今日もそれなりに歩いたのではないでしょうか？路線図を眺めています。国道 252 号線経由で 26 ㎞（大白川～小出）です。

〇只見はブナの季節が最高。電車不便以外全ていいところですよ！自然豊かな只見にサイクリングに行くことに決めた、大自然の激坂にもアタック最後の青春を楽しみます。10 月 4～7 日仲間 8 人平均年齢 73 歳（53 歳～85 歳）宿泊は、のんびり館（予約済み）酒井治子さん訪ねます。只見～大白川は秘境地のようです。楽しみです。カッシー館覗き見しているが凄い記録だね。

〇無事でよかったです！あの区間（只見～大白川）を踏破できる人はそうそういないですね。廃止された田子倉駅付近の通過シーン（動画）を送りますね。

〇中国地方鉄道踏破後も執筆、ディズニーシーと本当にアクティブですね。ダメもと？の件もお話があると面白そうです。まだまだ、暑そうですので、気をつけて歩いてください。いってらっしゃい。い中の目標達成、おめでとうございます。美味しいお酒ですね。

〇厳しい暑さの中、お疲れ様です。ゆっくり疲れを癒して下さい。只見線踏破、おめでとうございます。



〇まだまだ猛暑。私も我友も、もうへとへとちょっと歩いただけで汗だくだく。汗が目の中に入って・・その後お疲れ・カッシーさんは楽しんで歩いている。驚き以外の何ものでもないわ！！大丈夫と思いますが、くれぐれもお気をつけて下さいね！！（只見～大白川）そんなに難所でしたか！様子がわからないけどまあ無事に踏破できて良かったですね！！お酒の味も特別いね。只見線踏破おめでとうございます！国内屈指の秘境とか。素晴らしい景色、普通は車窓から楽しむものではないですか！？心をわしづかみにされる程の圧倒的な景色、6回も堪能されて・・・

〇今回も頑張っていますねー只見線踏破おめでとうございます！

〇今回は福島県ですね。残暑厳しい中、熱中症対策・水分補給・塩分補給願います。（会津川口駅の写真）朝のすがすがしい空気を感じます。今回は少し余裕みたいです

ね。只見線踏破おめでとうございます。８月も終盤ですがまだまだ暑い日が続きます。ご自愛下さい。

※会津川口駅

〇楽しんで行ってきてください♪（只見～大白川）皆無なんて・・凄いですね。お疲れ様でした！踏破おめでとうございます。

〇精力的な活動に脱帽です。暑さ、雷雨にお気を付けて、頑張って下さい。すばらしい！良かったよかったね♪

〇明日は、暑そうですね～体調には、気をつけて！

〇山の中の線路つたい歩き旅楽しんでください。只見川沿いは、景色が楽しめますね。奥只見踏破ですね。田子倉駅がありましたが、今は、廃駅となってしまいましたね。本当に歩く人はいないと思います。さすが「カッシー」ですね。只見線踏破、誠におめでとうございます。歩いて踏破する人は、いないと思いますので、前人未踏ということですね。美味しそうな地酒とお寿司などのつまみは、祝杯としては、最高ですね。帰りは小出に出て、越後湯沢から新幹線ですか。

※千両（小出駅近郊）

〇気をつけていってらっしゃいまで！カッシーさん長旅お疲れ様でした。おめでとう御座います。㊗すごいですね。夏の思い出・・ゆっくりされてください。鉄火巻美味しそうです。あ疲れ様でした。

〇お知らせありがとうございます。良い道中になりますように、そして踏破をお祈りしております。私も今日から車で旅行。今夜は芦ノ牧温泉に泊まり、今日か明日只見川橋梁を見に行くかも？（只見～大白川）そんな大変な区間なんですね‥明日帰京でしょうか？天気予報だと週末はメチャ暑い・・どうぞご自愛くださいね～のんびりする間がないですね（笑）関西も暑そうですね。次回も無理せず目標を達成しますように～

〇7 年前に福島県いわきに出張したおりに、帰途に北陸回りで帰ることを企てて、磐越東線、磐越西線を経由して上越妙高から北陸新幹線で帰ったことを思い出しました。その時、地図で見る線路が曲がりクネってるのかをこの目でみて楽しかったことと、次は只見線を経由してみようと考えたことも思い出しました。よく行きますねぇ。感心します。熊には気をつけてください。

〇樫原さん、只見線、会津の風景を楽しみながら。お気をつけて行ってらっしゃい。お疲れ生ビールです！！只見駅から大白川駅までの踏破おめでとうございます㊗小出居酒屋よさそうなお店ですね。この区間を踏破した初めての旅人に乾杯！！

〇景色が綺麗で有名なところですね！

〇只見線は２回乗りました～只見河に架かる橋が有名ですよね。新緑の時期に行った時の光景が目に焼きついています。浦和に在住していた際に浦和市の保養所会津町にある南郷村（ホテル南郷）を何回か利用し、電車で行ったのが２回あとは車で行ってました～

〇立て続けに鉄道歩きの旅に出ていらっしゃるんですね。連日の暑い中、本当にお疲れ様です。今回は踏破できる旅人が皆無という事はまさに前人未踏の旅ですね～只見線踏破おめでとうございます㊗今日も暑い中お疲れ様でした～

〇只見線は山間ですから少しは涼しい？残暑厳しいですがワクワクが勝っていますよね！！楽しい旅を♫きっと仕上げ完ぺき旅になりますよ。乾杯待ってますよ！気をつけていってらっしゃい。凄い世界唯一無二の旅人なんですね！素晴らしい。ますますお美味しいビール乾杯！！お疲れ様です！大いに盛り上がってますね乾杯♫

〇元気でいってらっしゃーい。

〇只見線は、秘境コースでよね。人気を高い路線で私でも知っているくらいですが、歩く人は聞かないですね。おめでとうございます。

〇頑張って下さい！！お疲れ様でした！

〇精力的に活動してますね！どうぞお気をつけて！お酒が美味しいですね。

〇只見線ですよね。私も昨年ツアーで乗りました。

〇前にも、新潟に抜ける線へ行かなかった？やはり、磐越西線がいいよね。

〇お疲れ様でした。ゆっくり休んでくださいね。さて地図を見ないと何処に居るかわからないですね。ともかく凄い事に挑戦していますよ！？

〇精力的に活動していますね！！

〇またまた、お出かけなんですね！体力、ありますね～！いってらっしゃーい！

〇頑張っているんですね！！暑い中、大変でしょう！ファイト！！

〇またまた」難所に挑まれるようです！くれぐれも安全確認を！

〇只見線良いですね。またカッシー館お邪魔しますね。只見線お疲れ様です。一度は行ってみたいなあと六角精児さんも大好きな路線ですよね。また素晴らしい功績残せましたね。

〇まだまだ暑い時期無理せずに楽しんで下さい。難所うぃ踏破ですね。お酒もさぞ美味しい事でしょう。後半のお気をつけて頑張って下さい。秘境路線の旅楽しんでますね。素晴らしい写真も沢山撮れた事と思います。ブログ楽しみにしています。

〇無事に山越えされてよかったです。大白川から小出までは、携帯の電波も届き、民家をあるので安心です。どうぞお気をつけて。（国立国会図書館への納本予定）ありがとうございます。

〇ご苦労さまです。暑さも何のそのですね！気をつけて挑戦してください。踏破祈念！本当に、暑い中をご苦労さまです！順調に達成し続け、おめでとう。踏破のお酒は美味しいでしょうね！

〇まだまだ暑さが続きます。樫原様の今後のご隆盛を祈願致します。大丈夫ですか、私も飲んでいます。旅＝人生です。面白そうですね！イェーおめでとう御座います♪感縁ですね！

〇飯高さん共々応援致しております！！おめでとうございます！！！お疲れ様でした～跡はテレビ出演待つばかりですね！！

〇田子倉ダムから先は峠越えの山道です。見晴らしは良いのですが、交通量は多くありません。熊に気を付けて。

〇気をつけて行ってきてください。

〇お気をつけて、かつ、楽しんできて下さい。

〇すごいですネ、まだ暑い日々が続きます。体力と相談して楽しい歩行をしあげて下さい。

〇会津ですか。後程、ブログ拝見します。楽しんで下さい。御殿場道の駅で、ゴルフ場に行く途中です。現在 26 度と猛暑は無さそうです。

〇猛暑に気をつけて／楽しみしています／ありがとう／

第９節　６日目：８月 30 日（土）：神奈川への帰宅　晴れ

2025 年 8 月 30 日（土）晴れ、只見線仕上げ旅の 6 日目は、神奈川の自宅に帰るのみで歩きや観光はなく心身ともに気楽な一日であった。ただし、帰宅次第、今回の旅をまとめる歩き相当の日数を要する作業が待っているが。昨夜は久し振りに枕を高くして就寝でき、今回の旅の疲れもかなり癒された。朝、ホテルでゆっくり朝食をとり、9 時前にチェックアウトし、小出、浦佐経由で上越新幹線を活用して大宮駅へ。そして、埼京線と小田急線を乗り継いで自宅には 13 時 15 分到着。

※朝食後暫く休息し。ホテルチェックアウト

※小出駅

新幹線の中で、ビールを飲みながら、今回の旅を振り返る。その中で、よくも超難関区間である只見駅から大白川駅までの営業キロ 20.8km を無事踏破できたものだと。もう一度やれと言われてもできないだろう。それ故、奇跡を強く感じる旅であった。また、地元の方のご支援や天や神のご加護を強く感じる旅であった。これで、歩く鉄道作家として、第 72 作目著書「”こだわり鉄道つたい歩き”第 62 巻（只見線・会津鉄道・野岩鉄道）」が執筆できる環境となり、嬉しい限りだ。旅はいいものですね。
（完）

※新幹線の中で旅の整理